

平成29年度おかやま協働のまちづくり賞応募用紙

平成29年10月30日

岡山市長 様

応募者代表 団体名 3世代キラリ交流会実行委員会
氏名 吉田 靖弘

平成29年度「おかやま協働のまちづくり賞」に応募します。

<p>取組の名称</p>	<p>3世代キラリ交流会</p>	
<p>取組の概要</p> <p>※インターネット投票を行うサイトにそのまま掲載します。今年のテーマとの関連がわかるよう、目的（解決を目指している課題）及び取組概要を300字（句読点含む）以内で記載してください。</p>	<p>子どもからお年寄りまで楽しく安心して過ごせる地域づくりを目指して、私たちは3世代キラリ交流会を実施しています。福田学区の子ども（幼稚園児・保育園児、小学生、中学生）、大人、お年寄りが参加する交流会です。</p> <p>お年寄りや大人に教えてもらいながら書き初めをしたり、みんなでとんど祭りやもちつきを実施します。園児や児童は、大人やお年寄りにむけて肩もみもします。また、家族で学区を散歩するウォークラリーや中学生・小学生高学年が参加するマラソン大会もあります。</p> <p>『つながろう！福田』を合言葉に、昔ながらの行事への理解を深めつつ、交流を通して、地域の子ども・大人・お年寄りのつながりを強くしていきたいと考えています。</p>	
<p>協働団体</p>	<p>代表団体 3世代キラリ交流会実行委員会 福田学区連合町内会 福田学区の安全と安心を守る会・すこやか福田・福田学区体育協会 栄養改善協議会・健康づくり部会・愛育委員会・岡山市社会福祉協議会福田支部 岡山市南区西保健センター・福田地区青少年育成協議会・福田公民館 老人クラブ連合会・福田幼稚園 PTA・福田小学校 PTA・福田中学校 PTA 福田中学校生徒会・福田幼稚園・福田小学校・福田中学校</p>	
<p>取組の実施期間</p>	<p>始期：平成28年5月～</p>	<p><input type="checkbox"/> 平成 年 月 終了</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 継続予定</p> <p><input type="checkbox"/> 平成 年 月 頃 終了 予定</p> <p>※該当するものに☑し時期の予定し必要事項記入してください。</p>

〔様式1〕 協働による社会課題解決の取組の内容

取組の名称	第2回 3世代キラリ交流会
平成29年度募集テーマ	楽しんで年を重ねられる社会のために
テーマとの関連	<p>昨年度も行った3世代キラリ交流会を今年度も行い、引き続き福田学区の子ども・大人・お年寄りの3世代による交流を行う。ウォーキングやもちつき、とんど祭りを通して福田学区の良さや昔ながらの行事を次の世代へと伝えていきたい。</p> <p>今年度は「つながろう！福田」を合言葉に、3つの世代がより一層交流を深められるよう企画をしている。子どもは福田地域で健やかに「育ち」、大人は福田地域で「子育てをしたい」と思い、お年寄りは家族の枠を超えて、福田地域で「育てる」と、それぞれの世代が地域を愛し、住み続けたいと思える一助になるような行事にしたい。そして、今以上に自分たちが住んでいる地域を自らが動いて楽しくし、大切にしようとする社会をつくっていきたい。</p>
目的・解決をはかりたい課題の状況・目標	<p>福田学区は1小1中であるメリットをいかし、小中の交流は他学区より多く、交流活動に参加する児童生徒も多い。また、地域でのイベントも多く、世代別の交流は盛んに行われている。しかし、福田学区には、かつての田園風景を残す地区もあれば、宅地化が進み、住宅街が広がり、近年新たに移り住んできた住民も多い。ライフスタイルが変化する中で各世代間での交流が希薄化する傾向にある。そのため、昨年度から世代間の交流を目的とした3世代キラリ交流会を行ってきた。</p> <p>交流会の中で安全・安心な環境のもと、もちつきや地域を巡回するウォーキング・とんど祭りを通して昔からの伝統行事等を共に行い、伝えていく。世代を超えた交流が生まれることにより、住みやすい福田学区をつくり、「福田地域で育つ・福田地域で育てたい・福田地域で育てる」と3世代がそれぞれ思えるような交流会にしたいと考えている。</p> <p>また、昨年度の反省をいかし、団体が枠をこえて計画・協力することを目指した。3つの世代がつながり、より一体感のある行事にしたい。そしてそれぞれが地域から大切にされているという実感できるような活動にしたいと考えている。</p>
取組の内容	<ol style="list-style-type: none"> 1 取組の対象：対象地域、対象者、対象人数等 福田地区の住民・福田幼稚園・福田地区の保育園・福田小学校・福田中学校関係者等（約500名） 2 取組の担い手：取組への参加団体、参加人数等 3世代キラリ交流会実行委員会・福田学区連合町内会・福田学区の安全と安心を守る会・すこやか福田福田学区体育協会・栄養改善協議会・健康づくり部会・愛育委員会・岡山市社会福祉協議会福田支部 岡山市南区西保健センター・福田地区青少年育成協議会・福田公民館・老人クラブ連合会 福田幼稚園PTA・福田小学校PTA・福田中学校PTA・福田中学校生徒会 福田幼稚園・福田小学校・福田中学校 3 活動内容、実施方法などを具体的な活動ごとに箇条書きでお書きください。 <ul style="list-style-type: none"> ●とんど祭り（福田小学校PTA） とんどの準備・運営を行う。 ●もちつき（福田中学校PTA・福田地区青少年育成協議会・福田学区連合町内会【各団体を含む】 福田幼稚園PTA・福田小学校PTA） もちつきの準備・運営を行う。 ●ウォーキング（福田学区の安全と安心を守る会・すこやか福田・福田学区体育協会・福田幼稚園PTA・福田小学校PTA・福田中学校PTA） 福田学区内の2km・4km・7kmのウォーキングの準備・運営を行う。 ●肩もみ（福田小学校） 小学生が地域の大人やお年寄りの肩もみを行う。 ●書き初め（福田中学校） 中学生が地域の名人さんの手助けをかりながら書き初め体験の準備・運営を行う。 ●マラソン大会（福田地区青少年育成協議会） 小学生高学年・中学生を対象にしたマラソン大会の準備・運営を行う。 ●会の進行（福田学区連合町内会・福田中学校生徒会） 開会式や閉会式の運営を行う。 4 取組をWEB等で告知している場合はそのURLをお書きください。

	団体名（代表者）	この取組で果たしている役割	団体自身にとってこの取組をする理由やメリット
協働団体とその役割等	3世代キラリ交流会 実行委員会 吉田 靖弘 大野 春生	全体のとりまとめ	地域の青少年を守り育てる 各世代間の交流をはかることにより、安心・安全な学区をつくっていける。
	福田学区連合町内会 岩木 護	地域のお年寄りの方々への参加呼びかけ 地域とのつながりのサポート	各世代間の交流をはかることにより、安心・安全な学区をつくっていける。 地域のお年寄りの方々の知識と経験を次の世代に受け渡すことができる。
	健康づくり部会 服部 和憲	ウォーキングの計画・運営	各世代が一緒に歩くことにより、世代間の交流をはかりながら地域の良さをつたえていくことができる。 地域の人たちの健康への意識を高めることができる。
	青少年育成協議会 尾上 修	地域の人材紹介と各種イベントへの援助・助言 マラソン大会	もちつきやとんど祭りなど昔ながらの行事に精通する人材を子どもたちの世代に紹介することにより、安心・安全な学区をつくっていける。また、今後の交流に今回の出会いを役立てることができる。
	福田幼稚園 PTA 久山 卓也	各イベントへの協力	幼稚園児が色々なイベントに参加することにより大人やお年寄りの方々が子どもたちを地域で育てることを意識できる。また、幼稚園児は地域に守られているということ意識して生活できる。またPTAの父兄も多くの地域の方々の支えがあって子育てができていると実感することができる。
	福田小学校 PTA 福田 大輔	とんど祭りの計画・運営 もちつきの計画・運営 各種イベントへの協力	とんど祭りを通して昔の行事を次の世代に伝えていくことができる。また、小学生が色々なイベントに参加することにより大人やお年寄りの方々が子どもたちを地域で育てることを意識できる。また、小学生は地域に守られているということ意識して生活できる。またPTAの父兄も多くの地域の方々の支えがあって子育てができていると実感することができる。
	福田中学校 PTA 久山 篤史	もちつきの計画・運営 各種イベントへの協力	もちつきなどの行事を通して各世代と交流・協力することができる。また、中学生が色々なイベントに参加することにより大人やお年寄りの方々が子どもたちを地域で育てることを意識できる。また、中学生は地域に守られているということ意識して生活できる。またPTAの父兄も多くの地域の方々の支えがあって子育てができていると実感することができる。
福田中学校生徒会 矢野 愛花	書き初めの計画・運営 開閉会式の計画・運営 各種イベントへの協力	書き初めや開閉会式の運営を通して各世代の方々との積極的な交流をはかり、福田学区を大切にしたいと思う心が育つ。また、自身が大人やお年寄りになった時に同じように地域の人たちと交流が進んでできるようになる。	
取組の工夫 取組の特徴	<p>◎地域資源や人的資源の活用など工夫した点を記載してください。</p> <p>企画の段階から福田学区の3世代にまたがる様々な団体が関わり、第2回3世代キラリ交流会を成功させようとして協働できる体制が作れた。多くの世代に関わってもらいたいと各団体に協力を呼び掛けたところ昨年度と同様に様々なサポートを得ることができた。とんど祭りやもちつきなど昔ながらのイベントについては準備段階から助言をいただき、とんど祭りの説明やもちつきのリハーサルへの協力も積極的に参加していただいた。また、ウォーキングでは福田学区の良さをアピールできるようなコースを設定していただいた。3世代が相互に交流できるようにスケジュールや人員配置・会場設定などで工夫を行った。</p> <p>◎協働する各団体の役割分担や、団体間の目的の共有の仕方、対等な協働関係を築いていくための工夫など、具体的に記載してください。</p> <p>7月の計画段階から各団体と連携を深めていき、昨年度よりもバージョンアップした行事の計画を行った。昨年度の反省をいかし、各団体の枠をこえ、参加者がより積極的に各種イベントに参加できるよう時間設定の工夫を行った。また、昨年度は中学生のみを対象にしたマラソン大会を今年度は、小学生高学年も参加することで、小学校や小学校PTAとの連携も深まった。中学生は小学校PTAが主催するとんど祭りに自身が書いた書き初めを持って参加できるように時間設定を行い、幼児はウォーキングの2kmへの参加できるように時間設定を行った。もちつきも小学校PTAと中学校PTAが協力して行い、提供するメニューも増え、昨年度よりも参加者が楽しめる計画を立てた。</p>		

	<p>◎取組の特徴やアピールポイントを記載してください。</p> <p>昨年度の反省をいかし、5月から今年度の実施に向けて、世代や各団体の枠をこえた計画ができています。特に、幼稚園・小学校・中学校の連携が昨年度よりも深まっていると感じる。これは地域の『いいと思うこと、子どもたちのためになりそうなこと』は、とにかくチャレンジしてみればいいという温かなサポートがあって実現できたものと考えます。</p> <p>実施に向けて各団体が寄付やチラシ配りを積極的に行うことで、新たな人間関係のつながりを生むきっかけをつくるができる。</p> <p>第2回3世代キラリ交流会を通してこれまで以上に各団体の交流が深まり、人と人のつながりも深められるだろう。子どもは福田地域で健やかに育ち、大人は福田地域で育てたいと思い、お年寄り家族の枠を超えて福田地域で育てるといった思いが深まり、福田学区みんながつながれると考える。</p>
<p>成果・効果</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●保育園児・幼稚園児・小学生・中学生のつながりが強くなる。 昨年からの継続的な交流により、子どもたちの縦のつながりがつよくなることが予想される。多くの園児は福田小学校に進学することになる。その前に小学生と触れ合うことにより、スムーズに小学校生活を送れるように、小学校の先生を含めてサポートできる体制が作りやすくなっている。さらに小学生は数年後の中学校生活をイメージできるようなサポートを小学校教員や中学校教員が協力して作ることができている。また、幼稚園・小学校・中学校の教員同士の情報交換の場としても機能している。 ●子ども世代が他の世代とつながる。 各団体のイベントを通して色々な世代同士の交流ができるようになることが期待できる。その中でも、もちつきやとんど祭りを地域の方々の協力を受けて実施することにより、交流会が終わっても、普段の生活から子供たちへの声掛けがしやすくなることが予想される。 ●お年寄り世代と学校との交流のきっかけ作りができる。 昨年度の反省をいかして計画することでよりスムーズにお年寄り世代の協力を求めやすくなっている。また地域にどのようなスキルをもった人たちがいるのか把握することができたので、学校行事への協力依頼もしやすくなり、地域の人材を有効に活用させていただけるようになる。 ●子どもたちのボランティアへの意識が高くなる。 子どもたちのボランティアへ参加の意志はもともと高く、3世代キラリ交流会以外のイベントにも多数の子どもたちが協力していた。3世代キラリ交流会では、多くの大人やお年寄りの中で教えを受けて活動することで、交流を深めながらそれぞれが活躍できる場を計画している。大人やお年寄り世代も子ども世代に色々な仕事を任せることにより、今の子どもたちの考え方や特性を理解できやすくなると考えられる。各世代間での表面的ではない心の交流ができていくなると考える。 ●大人世代とお年寄り世代の交流が深まる。 多くの地域の方々が参加することにより、自分の子どもが育っている地域社会を深く理解できるようになり、より安心して子育てができる福田学区になる。様々なライフスタイルの中でもとすると希薄化していた各世代間の交流が盛んになり、地域全体で子どもを育てていこうとする機運が高まることを期待できる。
<p>今後の活動展開 など展望</p>	<p>今年度の実施に向けて5月から色々な団体と打ち合わせを行っている。その話し合いの中心は常に子どもたちだ。できるかできないかを議論するのではなく、まずは『やってみる・やらせてみる』という地域社会の方針はとても温かく感じている。昨年度の反省をしっかりといかしながら小学生のイベント・中学生のイベントと割り切るのではなく各団体の枠をこえた交流ができるように計画を勧めることができている。『つながろう！福田』を合言葉に、昨年度以上に交流の深まる行事になることを期待している。昨年度以上の参加人数が予想されるため、新たな課題はたくさん出てくると思うが、来年度以降も継続して続けられる福田地区のイベントとしてより広い世代に参加を呼び掛けていきたい。</p> <p>そして世間的には難しいとされる中学生が中心となって活躍できるイベントとしても定着させていきたい。とんど祭りでは子どもたちの健康と健全な発育、中学3年生の進路実現、地域社会のますますの発展を祈りながら3世代が協力して盛り上げたい。</p> <p>来年度以降も子ども世代・大人世代・お年寄り世代の3世代がキラリと光るような交流を目指して計画・実施し、その輝きが次の世代にしっかりと受け継がれていくような交流会にしていきたい。</p>

第2回

3世代キラリ交流会

参加者募集
(参加費無料)

とんど・もちつき・ウォーキング・マラソンに、肩もみ・書初めもあるよ!

テーマ：世代の異なる人たちと交流!! 心豊かな福田っ子!!

2018年

日時

1月13日(土)

8:30 ~ 13:00

(8:45 受付開始)

<少雨決行> <中止の場合は1月27日(土)>

場所

(集合・解散) 福田小学校運動場

内容

ウォーキング (選べる3コース)

- ①頑張るコース (7km) 9:10 スタート
- ②お気軽コースⅠ (4km) 9:15 スタート
- ③お気軽コースⅡ (2km) 10:15 スタート

※小学3年生以下は保護者同伴をお願いします。

イチニ～
イチニ～

みんなで歩くと
楽しいな～



肩もみ

11:00 ~

とんど

11:00 ~

書初め

10:30 ~

もちつき

9:00 ~

歩いた
走ったあとに

みんなで
食べよう!



マラソン

9:40 スタート

※小・中学生が走ります。



★★ 問い合わせ先 ★★

086-282-3773

福田公民館

担当：前場

主催：3世代キラリ交流会実行委員会

実行委員会構成団体：連合町内会・安全と安心を守る会・すこやか福田・体育協会・栄養改善協議会・老人クラブ連合会
愛育委員会・福田幼稚園PTA・福田小学校PTA・福田中学校PTA・福田中学校生徒会
青少年育成協議会・福田公民館・岡山市社会福祉協議会福田支部・岡山市西保健センター

3世代キラリ交流会 タイムスケジュール

時間	全体	とんど	もちつき	肩もみ	書き初め	歩こう会	
						2km、4km、7km	マラソンの部
前日 16:00	事前準備 天気予報により実施有無の決定						
当日 6:30	雨天時 実施有無の決定	小雨決行	小雨決行	小雨決行		小雨決行	小雨決行
7:00		竹を取りに行く	道具の準備・蒸す準備				
7:30	ライン引き		だきつけ				
8:00			もち米を蒸す				
8:30	全体開会式						
8:45						受付	受付 
9:00			もちつき開始			説明 7kmコース出発	
9:15						4kmコース出発	
9:30							説明 1組目出発 2組目出発
9:40 9:45							
10:00						2kmコース出発	
10:15							
10:30					書き初め開始		
11:00		とんどの話 とんど開始		肩もみコーナー			※帰って来た生徒からもちつき、もちを食す。
11:30							マラソン表彰式
12:00							マラソンから帰ってきた児童・生徒からもちつきに参加します。地域の方に教えていただきながら、もちをつきます。
12:30							
13:00	全体閉会式	火の片づけ					

昨年度に加えて、今年度は新たに小学生による肩もみ、中学生による書き初めを実施します！

園児にさまざまな活動に参加してもらいたいと考え、昨年度よりも2kmのコースを遅く出発することにしました。

書き初め作品はとんどの火にくべて、それぞれの思いを空にとどけます。

小学生がお年寄りに肩もみをするブースを設けて、お年寄りと小学生がふれあい、会話をする機会を作ります。

中学生が中心となって書き初めを行い、地域の名人さんに教えてもらったり、小学生に教えたりします。

マラソンから帰ってきた児童・生徒からもちつきに参加します。地域の方に教えていただきながら、もちをつきます。



3世代キラリ交流会 会場図

